

様々な分野の女性のパイオニアに関する約 75 万ページの
文書群を収録し、手書き文字認識を実装



Women's Studies Archive: Female Forerunners Worldwide

Women's Studies Archive: Female Forerunners Worldwide

政治、宗教、文学、文化、医療、看護、実業、スピリチュアリズムにおける女性のパイオニアに関する文書群

欧米有数の研究機関や図書館が所蔵する定期刊行物や書籍、個人文書や団体文書をデジタル化し、19世紀から20世紀までの女性および女性運動の歴史に迫る電子リソース *Women's Studies Archive* の第4集 *Female Forerunners Worldwide* は、女性参政権運動、公民権運動、宗教、文学、文化、実業、医療、看護、スピリチュアリズムの分野で先駆的な業績を残した女性や団体が残した記録やこれらの女性や団体に関する同時代の記録を収録します。弾圧を受けながらも女性参政権の獲得に向けて運動を続けたパンクハースト親子等、サフラジェットと呼ばれた英国女性たち、フランクリン・ローズヴェルト政権に参画したアフリカ系アメリカ人の行政官たち(「ブラック・キャビネット」)の中心人物で黒人の地位改善に尽力したメアリー・マクロード・ベッシュ、奴隷解放運動家で奴隷の逃亡を助け「黒人のモーゼ」と呼ばれたハリエット・タブマン、16歳のときのバラッドで先住民によるディアフィールド襲撃の不滅の記念碑を打ち立てた黒人最初の詩人ルーシー・テリー・プリンス、米国黒人俳優組合の共同創設者の一人で黒人俳優の地位改善に努めたフレディ・ワシントン、詩人、画家、著述家、教育者として多彩な才能を発揮し、ハーレム・ルネサンスを代表する作家グウェンドリン・ベネット、作家、文芸誌編集者、文芸サロン主宰者として同時代の米国、英国の作家たちと交流を重ねたルイズ・チャンドラー・モルトン、黒人やマイノリティ向けのマーケティングという未踏の領域で業績を打ち立てた黒人実業家のキャロライン・ジョーンズ、時代に先駆けてスピリチュアルな世界の復権を唱えたキャロライン・リース-デイヴィッツ、エメリン・ヴァイナーら英国のスピリチュアリストたち、黒人看護師の技能養成と地位改善に努めた全米有色正看護師協会、教育、社会福祉、女性の権利の分野での法整備に関わった米国の女性合同議会委員会等、様々な分野で先駆的な業績を残した個人や団体に関する一次資料を提供します。対象地域はイギリス、アメリカ、オーストラリアを中心に、カナダ、ジャマイカ、ドイツ、ノルウェー、ニュージーランド、南アフリカ、ザンビア、ナイジェリア、インド、中国、フィリピン等、世界の各地域に及びます。原資料所蔵機関は英国国立公文書館、ロンドン市公文書館、ロンドン大学図書館、王立看護協会、米国議会図書館、スミソニアン学会、ニューヨーク公共図書館付属ジョンバーク黒人文化研究センター、アミスタッド研究センター、ニューサウスウェールズ州立図書館です。本データベースでは活字の全文検索を可能とする光学文字認識(OCR)は勿論、手書き文字の全文検索を可能とする手書き文字認識(HTR)を実装することで、資料の検索の可能性を飛躍的に拡大します。

Women's Studies Archive シリーズ

第1集：女性問題とアイデンティティ(Issues and Identities)

第一波フェミニズム・女性参政権運動関係資料、第二波フェミニズム・女性解放運動関係資料、米国スワスモア大学平和コレクションが所蔵する米国女性平和運動関係資料、『ザ・マルサシアン』『ユー・ジュニクス・レビュー』他、産児調節・家族計画・優生学関係資料、全米女性史プロジェクトと社会史国際研究所が所蔵する女性関係定期刊行物を収録します。1770年代から1990年代までの約111万ページの文書群です。

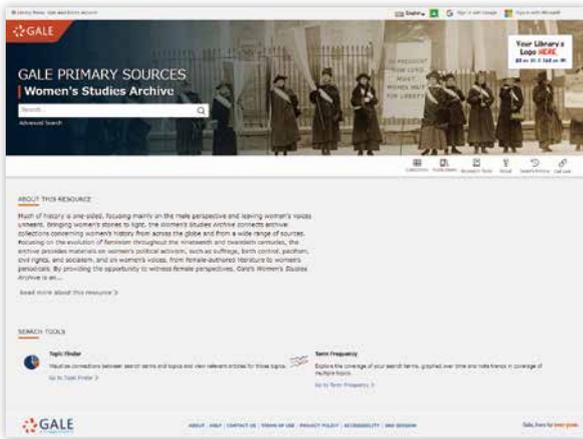
第2集：女性の声とヴィジョン(Voice and Vision)

アメリカ古書協会が所蔵する女性作家の著作や女性論約3,000巻(刊行時期は1820年代から1920年代)を収録します。評論、歴史書、伝記から小説、児童文学、コンダクト・ブック(礼儀作法書)まで、奴隷制廃止、禁酒運動、離婚、家事、教育、公衆衛生、犯罪、宗教、女性差別、女性参政権等の様々な主題を扱う文献群です。加えて、大英図書館と女性出版物協会が所蔵する女性関係定期刊行物、米国スワスモア大学平和コレクションが所蔵する米国女性平和運動家文書、ニューヨーク大学附属テーマ図書・ロバート・F・ワグナー労働関係文書館が所蔵する女性労働運動家文書、カリフォルニア大学サンタバーバラ校が所蔵するヒスパニック系米国人女性関係資料が収録されています。1820年代から1990年代までの約84万ページの文書群です。

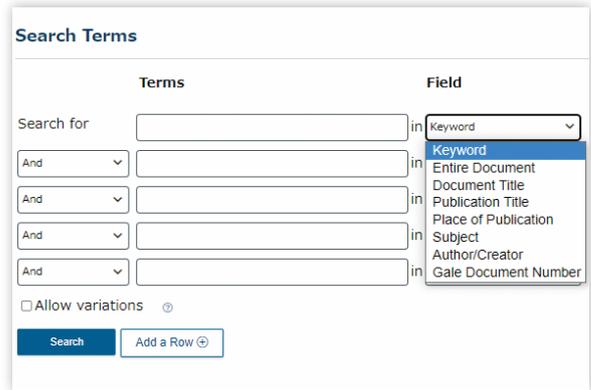
第3集：アメリカ古書協会所蔵稀少タイトル・コレクション1820-1922

(Rare Titles from the American Antiquarian Society, 1820-1922)

アメリカ古書協会の誇る膨大な所蔵資料より19世紀から20世紀初頭にかけて刊行された主に女性作家の著作5,700点以上(約123万ページ)を収録します。収録文献は小説、詩、歴史小説、児童文学から自伝、評伝、回想録、書簡、日記、礼儀作法書、料理書、家事論、教育論、社会批評、歴史書、民族誌、科学、医学まで、多様な領域に及びます。収録作家はアメリカの作家のみならず、カナダ、イギリス、アイルランド、フランス、ドイツの作家も含まれます。フランスとドイツの作家の作品は、原語の作品も一部ありますが、多くは英訳です。アメリカ以外の作家の作品は大半がアメリカで刊行されたものです。書誌すら作成されてこなかった女性作家の作品の作品名、版次、出版年、出版地、出版社に関する情報を含む本データベースは、女性作家に関する信頼できる書誌情報を備えた文献コレクションです。



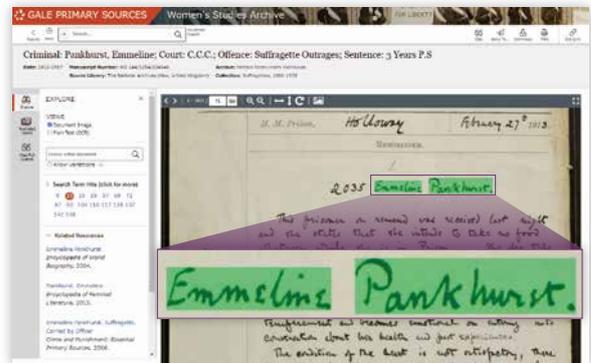
トップページ



詳細検索(検索範囲の指定・掛け合わせ検索・ファジー検索)



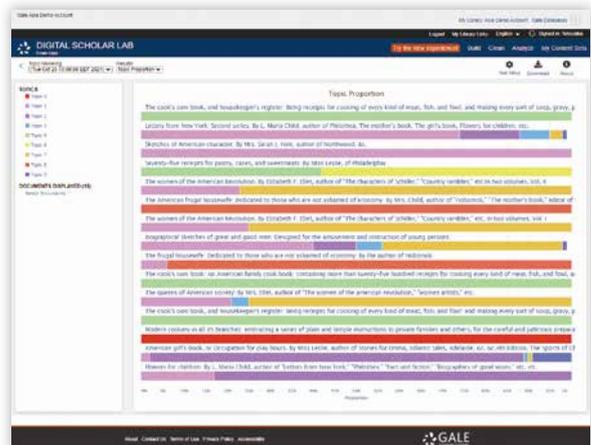
一字一句をフルテキスト検索、検索語はハイライト表示



手書き文書もフルテキスト検索できる手書き文字認識 (Handwritten Text Recognition) を実装



文書表示画面では手書き文書を含め、文書イメージとOCR/HTRテキストを左右見開きで表示することができます



別契約のDigital Scholar Labでは様々なテキストマイニングのツールをご利用いただけます。この例はTerm Clusterの分析結果を表示したものです

データベースの概要

- ◆ 収録資料：書籍、定期刊行物、タイプ打ち原稿、手書き文書(約75万ページ)
- ◆ 収録資料の期間：1740年代～1980年代
- ◆ 収録資料の言語：英語、ノルウェー語、ドイツ語、スペイン語ほか
- ◆ 原資料所蔵機関：英国国立公文書館、ロンドン市公文書館、ロンドン大学図書館、王立看護協会、米国議会図書館、スミソニアン学術協会、ニューヨーク公共図書館附属ジョンバーグ黒人文化研究センター、アミスタッド研究センター、ニューサウスウェールズ州立図書館
- ◆ 機能：ページ送り、画面拡大・縮小、全画面表示、輝度・コントラスト調整のビューワ機能の他、印刷、PDFファイルのダウンロード、OCR/HTRテキストのダウンロード、書誌自動生成、書誌情報のエクスポート、メール送信、Google/Microsoftログインとクラウド連携を実装

公民権運動(米国)

◆ Papers of Mary McLeod Bethune, 1923-1942

メアリー・マクロード・ベシューンは貧窮の中から身を立て、同時代で最も有名な黒人女性となった公民権運動のパイオニアです。教育者としてはフロリダ州デイトナビーチのベシューン・クックマン・カレッジの創設に関わり、全米黒人女性評議会(National Council of Negro Women)の創設者、会長としては黒人女性組織の運動を牽引し、政界においてはフランクリン・ローズヴェルト政権で全国青年局(National Youth Administration)黒人部(Negro Division)部長に任命され、連邦政府における数少ない黒人の行政官として政策立案に関与しました。コレクションはベシューンの手紙、旅行日誌、演説のトランスクリプト、著述、新聞記事切抜き等を収録します。

所蔵機関：アミスタッド研究センター／期間：1923年～1962年

◆ Women's Joint Congressional Committee

教育、社会福祉、女性の権利の分野での法整備に関わった女性合同議会委員会の仕事に関する手紙、議事録、報告書、会員名簿、財務記録、刊行物等を収録します。扱われている主題は公民権、社会保障、女性・児童局、母子保健、教育局、学校給食計画、反リンチ法、コロンビア特別区地方自治法等、広範囲に及びます。傘下団体には全米消費者連盟、全米教育協会、全米ユダヤ人女性評議会が含まれます。

所蔵機関：米国議会図書館／期間：1920年～1970年

◆ Earl Conrad/Harriet Tubman Collection

歴史家・ジャーナリストのアール・コンラッドがハリエット・タブマンの生涯と活動を調べるために蒐集した資料群です。「地下鉄道」という組織で300人を超える奴隷の逃亡を助け、「黒人のモーゼ」と呼ばれたタブマンは、南北戦争では看護師、密偵、斥候としても活躍しました。コレクションはコンラッドと情報提供者の往復手紙、研究覚書、タブマンの家族やタブマンを知る人々への取材記録等を収録します。

所蔵機関：ニューヨーク公共図書館附属ションバーグ黒人文化研究センター／期間：1840年～1946年

◆ Fredi Washington Papers, 1925-1979

フレディ・ワシントンとはアフリカ系アメリカ人女優のパイオニアにして公民権活動家でもあり、ハーレム・ルネサンスにも関わりました。

所蔵機関：アミスタッド研究センター／期間：1925年～1979年

女性参政権運動(英国)

◆ HM Prison Holloway Records from The National Archives

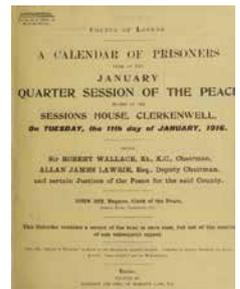
ホロウェイ刑務所は長く西欧最大の女性刑務所としてサフラジェット、ファシスト、革命家等、著名な受刑者を収容してきました。ホロウェイ刑務所に収容されたサフラジェットには、エメリン・パンクハースト、クリスタベル・パンクハースト、エミリー・デイヴィソン等がいます。本コレクションは刑務所の運営に関する内務省、財務委員会、刑務所委員会の記録、受刑者の犯罪歴、刑期を記録する文書を収録します。19世紀や20世紀初頭において政府の機関を介してしか後世にその記録が伝わる事がなかった労働者階級の女性の生涯を記録する貴重な歴史資料です。

所蔵機関：英国国立公文書館／期間：1850年代～1950年代

◆ HM Prison Holloway Records from the London Metropolitan Archives

ホロウェイ刑務所はシティーの懲治監としてロンドン自治法人により1852年に創設され、1877年に市政府に移管されました。当初は男女を対象としていたのが、1903年には女性のみを対象とする刑務所となりました。ホロウェイ刑務所に収監された人物には、パンクハースト親子等、著名なサフラジェット、ダイアン・ミトフォード等のファシストやナチンパ、イースター蜂起で検挙された人々がいます。イーディス・トムソン、アメリカ・サック、アニー・ウォルターズ等の殺人犯が処刑されたのもホロウェイ刑務所です。コレクションは刑務所の運営、医療、所員に関する記録、収監者の雇用に関する文書、刑務所や所員の写真等を収録します。

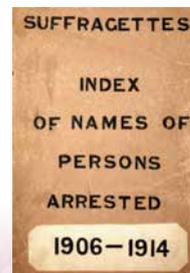
所蔵機関：ロンドン市公文書館／期間：1850年代～1930年代



◆ Suffragettes, 1886-1935

英国国立公文書館が所蔵するサフラジェットを監視した政府の記録です。逮捕の記録、収監されたサフラジェットの記録、内閣の手紙、女性参政権運動に関する内務省文書や議会文書、強制食餌のようなサフラジェットの個人的体験の記録や演説の記録を収録します。

所蔵機関：英国国立公文書館／期間：1886年～1935年



文学・文化

◆ Papers of Louise Chandler Moulton

ルイズ・チャンドラー・モルトンが米国内やヨーロッパ諸国の著名人物から受け取った書簡や自筆の詩、英国詩人ウェストランド・マーstonと息子のフィリップ・パーク・マーstonの書簡を収録します。

所蔵機関：米国議会図書館／期間：1852年～1908

【発信者（例）】

- | | | |
|-------------------------------------|----------------------|-------------------|
| ◆ リディア・シガニー | ◆ ホワイトロー・リード | ◆ アルフレッド・テニソン |
| ◆ リディア・マリア・チャイルド | ◆ ホレイス・エリシャ・スカダー | ◆ ロバート・ブラウニング |
| ◆ ヘンリー・ワズワース・ロングフェロー | ◆ ヘレナ・モジェスカ | ◆ チャールズ・ディケンズ |
| ◆ ジョン・グリーンリーフ・ホイッティア | ◆ ヘンリー・ジェイムズ | ◆ ジョージ・エリオット |
| ◆ オリバー・ウェンデル・ホームズ | ◆ ジョージ・ワシントン・ケーブル | ◆ マシュー・アーノルド |
| ◆ ウェンデル・フィリップス | ◆ ジェイムズ・ウィットコム・ライリー | ◆ ダンテ・ゲイブリエル・ロセッチ |
| ◆ ホレス・グリーリー | ◆ エドウィン・マーカム | ◆ アルジャーノン・スウィンバーン |
| ◆ エリザベス・キャディ・スタントン | ◆ ロバート・アンダーウッド・ジョンソン | ◆ ヘンリー・アーヴィング |
| ◆ ジュリア・ウォード・ハウ | ◆ エリザベス・ロビンソン・ペネル | ◆ ウォルター・ペイター |
| ◆ ジェイムズ・ラッセル・ローウェル | ◆ ケイト・ダグラス・ウィギン | ◆ トマス・ハーディ |
| ◆ ウォルト・ホイットマン | ◆ フランク・ハリス | ◆ ブラム・ストーカー |
| ◆ チャールズ・ダドリー・ワーナー | ◆ ウィリアム・ロスコー・セイヤー | ◆ オスカー・ワイルド |
| ◆ エドモンド・クラレンス・ステッドマン | ◆ ハムリン・ガーランド | ◆ ハヴロック・エリス |
| ◆ ジェイムズ・マクニール・ホイッスラー | ◆ ルイズ・イモーゼン・ギニー | ◆ アーサー・コナン・ドイル |
| ◆ サミュエル・ラングホーン・クレメンズ
(マーク・トウェイン) | ◆ バーナード・ベレンソン | ◆ アーネスト・リース |
| ◆ フィリップス・ブルックス | ◆ ジュリア・マローウ | ◆ ジェイムズ・マシュー・バリー |
| ◆ プレット・ハート | ◆ ウィリアム・ヴォーン・ムーディ | ◆ イズレイル・ザングウィル |
| ◆ トマス・ベイリー・オールドリッチ | ◆ エドウィン・アーリントン・ロビンソン | ◆ アーサー・シモンズ |
| ◆ ウィリアム・ディーン・ハウエルズ | ◆ エレン・グラスゴウ | ◆ ギー・ド・モーパッサン |
| | ◆ エリザベス・バレット・ブラウニング | |

◆ Katz/Prince Collection, 1967-1973

ルーシー・テリー・プリンスは1730年にアフリカで生まれ、1821年に91歳で亡くなりました。5歳のとき、ロードアイランド州ニューポートで奴隷として売られて以来25年間、召使として働き続けました。1756年、ルーシーは元奴隷で兵士のアビジャー・プリンスと結婚します。二人が初めて出会ったのは1746年でしたが、ルーシーを自由の身にするためのお金を稼ぐためにプリンスには10年の歳月が必要でした。ルーシーは生涯を通じて知性と決断の人として際立っていました。16歳のとき、先住民によるディアフィールド植民地住民の攻撃を記念するバラッドの作詩に手を染めたルーシーは、作品が現存する最古の黒人詩人と認められています。コレクションはルーシーの手稿と研究資料で、作家のバーナード・カットとジョナサン・カットがルーシーの伝記を執筆するための資料として蒐集したものです。ルーシー個人に関する資料の他、18世紀ニューイングランド社会に関する資料も含まれています。

所蔵機関：ニューヨーク公共図書館附属ションバーグ黒人文化研究センター／期間：1967年～1973年

◆ Gwendolyn Bennett Papers, 1916-1981

グwendolyn・ベネットは、アフリカ系の詩人、エッセイスト、短編小説作家、教師、芸術家として、ハーレム・ルネサンスでは欠かすことのできない人物です。コレクションは1910年代から1940年代までのベネットの公私の生活全般を記録した文書群を収録します。

所蔵機関：ニューヨーク公共図書館附属ションバーグ黒人文化研究センター／期間：1916年～1981年

◆ Eusebia Cosme Papers, 1927-1973

ユーセビア・コスメ(ユーセビア・コスメ・アルマンザ)はキューバで生まれ、渡米後、詩の朗読、舞台俳優、アフロ・アンティル系の詩の解釈、ラジオ番組のパーソナリティ等、多彩な分野で活動しました。コレクションは、書簡、契約書、詩、エッセイ、ラジオ番組の SCRIPT、新聞や雑誌の切抜き、ポスター、写真等、コスメの活動に関する文書を収録します。

所蔵機関：ニューヨーク公共図書館附属ションバーグ黒人文化研究センター／期間：1927年～1973年

医療・看護

◆ National Association of Colored Graduate Nurses Records, 1908-1951

全米有色正看護師協会は1908年、52人の看護師により創設されました。協会を率いた中心人物はフィラデルフィア女性病院看護学校を修了したマーサ・フランクリンです。組織の目的は看護師としての高度な職業スキルを習得し、黒人看護師に立ちはだかる差別をなくし、リーダーシップの能力を開発することにあります。

所蔵機関：ニューヨーク公共図書館附属ションバーグ黒人文化研究センター／期間：1908年～1951年

◆ Historical Nursing Journals

病院、医者、看護師、患者、医薬品、疾病、治療、医療機器等、看護に関わる様々な主題を扱う雑誌を収録します。記事、ニューズレター、訃報の他、多数の写真も収録されています。広告は、特許薬、小児用医薬品、制服、医療の歴史に関する貴重な情報を提供します。

所蔵機関：王立看護協会／期間：1888年～1988年

【収録誌】

米国

- ◆ Bedside Nurse (1968-1972)
- ◆ Nurses' Journal of the Pacific Coast (1904-1905)
- ◆ The Trained Nurse (1889-1950)

英国

- ◆ The British Red Cross Society Quarterly Review (1949-1951)
- ◆ The Catholic Nurse (1944-1974)
- ◆ District Nursing (1958-1973)
- ◆ The International Nursing Bulletin (1945-1953)
- ◆ The Nightingale Fellowship Journal (1929-1986)
- ◆ Nurse Education News (1986-1987)
- ◆ Nursing Notes (1891-1945)
- ◆ The Nursing Record (1888-1956)
- ◆ Nursing Times (1905-1987)
- ◆ Queen's Nurses' Magazine (1920-1949)

オーストラリア

- ◆ Australian Bush Nursing Journal (1956-1958)
- ◆ The Australian Nurses' Journal (1952-1970)
- ◆ Gown and Gloves (1977-1987)

南アフリカ

- ◆ South African Nursing Journal (1947-1978)

ジャマイカ

- ◆ Jamaican Nurse (1961-1986)

ナイジェリア

- ◆ Nigerian Nurse (1968-1985)

ザンビア

- ◆ The Zambia Nurse (1965-1982)

中国

- ◆ Quarterly Journal for Chinese Nurses (1920-1925)

フィリピン

- ◆ Philippine Journal of Nursing (1963-1979)

※収録期間内に欠号のある場合もあります

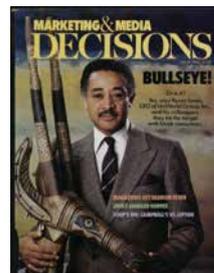
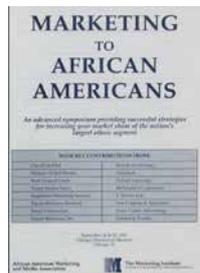
実業

◆ Caroline Jones Collection

キャロライン・R.ジョーンズはニューヨークの多くの広告代理店に勤務した後、独立して代理店を創業したアフリカ系実業家のパイオニアです。ジョーンズはクライアントがマイノリティの消費者に商品を宣伝するのを支援したことで有名です。コレクションはクライアント向けプレゼン資料、業務上の通信、覚書、市場調査、聞き取り調査、広告制作資料、広告、ジョーンズ自身の記事や講演、写真等を収録します。

所蔵機関：スミソニアン学術協会所蔵／

期間：1962年～1996年



宗教

◆ Yale Divinity School Periodicals

イエール神学校の宣教関係コレクションは宣教団体の刊行物のコレクションとしては世界最大級のものです。本コレクションの定期刊行物は米国、スコットランド、ドイツ、インド、ノルウェー、イギリス、カナダ、中国における女性宣教師の活動に関するものです。

所蔵機関：イエール神学校／期間：1856年～1982年

【収録誌】

英国

- ◆ Children's Missionary Record of the Free Church of Scotland (1856-1861)
- ◆ The Children's Record of the Free Church of Scotland (1865-1898)
- ◆ Ladies Committee for Ameliorating the Condition of Women in Heathen Countries, Female Education, etc. (Occasional Paper) (1859-1899)
- ◆ The Missionary Quarterly of the Sierra Leone Mission, Countess of Huntingdon's Connexion & Free Church of England (1911-1961)
- ◆ The Zenana (1893-1957)

米国

- ◆ Friends' Missionary Advocate (1885-1976)
- ◆ Heathen Children's Friend (1890-1907)

カナダ

- ◆ Monthly Leaflet of the Canada Congregational Woman's Board of Missions (1886-1925)

ドイツ

- ◆ Frauen-Missions-Blatt der Schleswig-Holsteinisch-Evangelisch-Lutherischen Missionsgesellschaft zu Breklum (1901-1916)
- ◆ Mittheilungen des Berliner Frauen-Vereins für China (1888-1900)

ノルウェー

- ◆ K.M.A. Kvartalshilsen (1910-1982)

インド

- ◆ The Young Women of India and Ceylon (1907-1916)

中国

- ◆ Young Women's Quarterly (青年女報) (1919-1923)

※収録期間内に欠号のある場合もあります

心霊術・超心理学・スピリチュアリズム(英国)

- ◆ **Ida Holden Papers**
『ミラー』の従業員アイダ・ホールデンは超心理学に関心を持ち、退職後思考伝達に関する文書を残しました。
所蔵機関：ロンドン大学図書館／期間：1937年～1987年
- ◆ **Edinburgh Seances**
1930年代にエジンバラに在住していたエメリン・ヴァイナーは死後の生を固く信じていました。ヴァイナーの文書は心霊術の集会、カード占いの記録を収録します。
所蔵機関：ロンドン大学図書館／期間：1921年～1936年
- ◆ **Caroline Augusta Foley Rhys-Davids Papers**
キャロライン・リース-デイヴィッツは第一次大戦で一人息子を亡くしてから、心霊術やテレパシーに関心を持つようになり、この主題に関する本を出版しました。コレクションは日記、自動筆記や死後の生に関する覚書からなるノート、仏教神話に関する学術研究、1937年に刊行された論文「あなたの意思は何か」の草稿等を収録します。
所蔵機関：ロンドン大学図書館／期間：1893年～1970年
- ◆ **Diaries about Spiritualism and Other Topics**
心霊術に関心を持ったアン・ラッシュアウト(Arne Rushout)が残した日記を収録します。
所蔵機関：ロンドン大学図書館／期間：1810年～1850年

オーストラリア

- ◆ **Hidden Treasures of the Mitchell Library: Sydney Periodicals, 1886-2016**
ニューサウスウェールズ州立図書館(ミッチェル図書館)が所蔵する女性誌を提供します。
所蔵機関：ニューサウスウェールズ州立図書館／期間：1882年～2016年

【収録誌】

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ◆ Annual General Meeting and Election of Office Bearers: The Business and Professional Women's Club of Sydney (1956-1968) ◆ Annual Meeting and Congress: National Council of Women of Tasmania (1900-1909) ◆ Annual Report and Financial Statement: Council of Jewish Women of N.S.W. (1924-1926) ◆ Annual Report of the Fifth Quinquennial Period/Rapport Annuel de la Cinquième Période Quinquennale/Jahresbericht der Fünften Geschäftsperiode (1909-1913) ◆ Annual Report of the New South Wales Young Women's Christian Association and Institute Union (1883-2015) ◆ Annual Report of the Society for the Health of Women and Children (1913-1980) ◆ Annual Report of the Women's Missionary Association of the Presbyterian Church of New South Wales (1895-1963) ◆ Annual Report: Business and Professional Women's Club of Sydney (1983) ◆ Annual Report: National Council of Women of Australia (1932) ◆ Annual Report: Presbyterian Girls' Auxiliary to Women's Missionary Association for New South Wales (1937-1948) ◆ The Australasian Young Women's Christian Association Quarterly (1913-1975) ◆ Australian Woman (1901-1904) ◆ The Australian Woman's Magazine and Domestic Journal (1882-1894) | <ul style="list-style-type: none"> ◆ The Australian Woman's Weekly (1912-1948) ◆ Better Homes (1923) ◆ The Council Bulletin: National Council of Jewish Women (1927-2016) ◆ The Countrywoman in New South Wales: Official Journal of the Country Women's Association of New South Wales (1937-1957) ◆ Herself: Her Present Past and Future (1928-1931) ◆ Ivriah = Hebrew Women (1935-1964) ◆ The Ladies' Sphere (1918-1924) ◆ The Magazine of the Women's College: University of Sydney (1931-1966) ◆ Ministering Women in Mission Work (issued quarterly by the Women's Missionary Association of the Presbyterian Church of N.S.W.) (1897-1964) ◆ Monthly Record: Women's Liberal League of N.S.W. (1906-1915) ◆ News Letter of the Women's College within the University of Sydney (1932-1941) ◆ News Sheet: United Associations of Women (1950-1981) ◆ Report for the Triennial Council Meeting: International Council of Women (1907-1963) ◆ Report of the General Conference: Royal New Zealand Society for the Health of Women & Children (1914-1980) ◆ Withrow's Physical Culture (1920-1929) |
|--|--|

※収録期間内に欠号のある場合もあります

◆ Australian and New Zealand Women's Organisations, 1835-2002

オーストラリアとニュージーランドの女性団体に関する資料集です。オーストラリアへの移民推進、実業・職業クラブ、キリスト教宣教活動、宗教評議会、YMCA、女性や児童のための保健協会、政治団体、女性権利団体等の活動を記録します。

所蔵機関：ニューサウスウェールズ州立図書館／期間：1830年代～2000年代

【収録タイトル (例)】

- ◆ 『オーストラリアへの女性の移民』(オーストラリア植民地への女性移民促進委員会)(1834)
- ◆ ジョン・マーシャル『オーストラリアの女性の移民に関する虚偽の言説に対する応答』(オーストラリア植民地への女性移民促進委員会)(1834)
- ◆ ドラ・エリザベス・アーミテージ『女性のための農業と家政：アーミテージ夫人の覚書と提言』(1895)
- ◆ バロネス・フォン・ベジュウィッツ(編)『女性の法的地位に関する国際法委員会報告 1903年』(1903)
- ◆ バロネス・フォン・ベジュウィッツ(編)『女性の法的地位に関する国際法委員会報告 1906年』(1906)
- ◆ 『国際女性評議会第3回ベルリン大会議事録』(1909)
- ◆ 『国際女性評議会第4回トロント大会議事録』(1910)
- ◆ 『国際女性評議会 1914年ローマ大会議事録』(1914)
- ◆ 『諸国民の健康：全国女性評議会特別報告選集』(国際女性評議会)(1910)
- ◆ 『ニューサウスウェールズ女性自由連盟』(ニューサウスウェールズ州女性自由連盟)(1902?)
- ◆ ローラ・ラフマン『ヒルマ・モリノー・パークス追悼：ニューサウスウェールズ州女性自由連盟と女性自由クラブの創設者』(1909)
- ◆ ローズ・スコット『女性と児童に影響を与える法制』(ニューサウスウェールズ州女性評議会)(1904)
- ◆ チャールズ・マッケラー『少年非行対策における人道主義の進化』(ニューサウスウェールズ州女性評議会)(1915)
- ◆ 『ニューサウスウェールズ州女性評議会50周年記念報告』(1946)
- ◆ フレデリック・トッラービー・キング『乳幼児の養育』(母子健康増進のための王立ニュージーランド協会)(1917)
- ◆ フレデリック・トッラービー・キング『小児の自然な養育』(母子健康増進のための王立ニュージーランド協会)(1917)
- ◆ 『乳幼児を守れ』(母子健康増進のための王立ニュージーランド協会)(1917?)
- ◆ 『現代育児法：親への指針：母子健康増進のための王立ニュージーランド協会公式ハンドブック』(1945)
- ◆ 『規則』(母子健康増進のための王立ニュージーランド協会)(刊行年不詳)
- ◆ 『第1回ユダヤ人女性会議』(オーストラリアユダヤ人女性会議)(1929)
- ◆ 『オーストラリアYWCAトリエンナーレ大会報告』(1913)
- ◆ 『シドニーYWCAの物語』(1909?)
- ◆ 『YWCAの会員であることが意味すること』(シドニーYWCA)(1909)
- ◆ 『シドニーの若い女性のための相応の建物の請願』(シドニーYWCA)(1910)
- ◆ 『シドニーYWCA』(シドニーYWCA)(1926)
- ◆ 『金字塔 1880年-1930年：シドニーYWCA50年の歴史』(シドニーYWCA)(1930)
- ◆ 『シドニーYWCAの覚書と論文』(1942)
- ◆ メアリー・モンゴメリー・ベネット『1933年における西オーストラリアにおけるアボリジニの女性』(1933?)
- ◆ フィリス・メアリー・ケイバリー『アボリジニの女性：聖と俗』(序文E.P.エルキン)(1939)
- ◆ イザベラ・ヘザリントン『聖なる歌のアボリジニの女王』(1929?)
- ◆ エリザベス・M・キャンベル『50年後：ヴィクトリア州長老派女性宣教師連合の活動の記録』(1940)
- ◆ 『シドニー女性実業職業クラブ規約・会則』(1939)
- ◆ E.C. イットマン『ユダヤ人』(ヴィクトリア州長老派女性宣教師連合)(1940?)
- ◆ ヘレン・W・フェル(編)『覚書：ニューサウスウェールズ州長老派女性宣教師協会25周年記念』(1916)
- ◆ ヘレン・W・フェル、デイジー・シモンズ(編)『覚書：ニューサウスウェールズ州長老派女性宣教師協会報告より』(1941)
- ◆ 『銀の時代：ニューサウスウェールズ州農村女性協会の物語 1922年-1947年』(1947)
- ◆ 『官庁における女性』(女性合同協会)(1937?)
- ◆ 『賃金の平等を実現する方法：賃金平等5ヵ年計画』(女性合同協会)(刊行年不詳)
- ◆ 『賃金の平等と機会均等の公正』(女性合同協会)(刊行年不詳)
- ◆ 『妻の所得：その対処法、あるいは結婚している女性の経済的自立』(女性合同協会)(刊行年不詳)
- ◆ 『女性教員は結婚する時解雇すべきか』(女性合同協会)(刊行年不詳)
- ◆ 『主婦としての女性』(女性合同協会)(刊行年不詳)
- ◆ 『ニューサウスウェールズ州女性自由連盟パンフレット』(刊行年不詳)



すべてのコンテンツと機能をお試しいただける無料トライアルをご提供しております。

商品に関するお問い合わせは、センゲージャーニング株式会社までお願いします。

Tel : 03-3511-4390 E-mail : GaleJapan@cengage.com URL : www.gale.com/jp